

2025年度 高大連携セミナー「関大の研究を体験する」

# 推し活について考えてみよう！

「推しがいるから毎日が楽しい！」そんな声が聞こえる一方で、  
「ついお金を使いすぎてしまう…」と悩む人も。  
いまや多くの人にとって身近な存在となった「推し活」ですが、  
その背景には、どんな心理や社会的な仕組みがあるのでしょうか？  
本セミナーでは、3名の講師が経済学、消費行動、文化などさまざまな視点から  
「推し活」を読み解きます。  
大学での学びに深く関わっている推し活の魅力を再発見し、  
その影響や課題について一緒に考えてみましょう！

2025年  
11月 8日(土) / 15日(土)

※原則、両日参加できる方が対象です

会場 関西大学 千里山キャンパス

対象 高校在生

(既に卒業された方で、大学進学を希望する方も可)

定員 60名 (申込多数の場合、抽選)

申込締切 10月27日(月)

参加費 無料

## 申込方法・注意点

- 参加希望の方は、右記QRまたは関西大学高大連携センターHPの「センターのイベント情報」内にある本セミナー申し込みフォームに必要事項を入力の上、送信してください。
- 申込締切後、申込者全員に受講可否を通知します。実施日の3日前までに通知が届かない場合は、高大連携センターまでお問い合わせください。
- 自然災害等の事情により、当日やむを得ず中止または変更となる場合があります。
- 申込み時に入力いただいた個人情報は、本セミナーに関するものに使用します。



11.8(土)

- 🕒 14:30 ~ 14:50 (20分) オリエンテーション
- 🕒 15:00 ~ 16:30 (90分)

### 「推し活の経済学：推しとうまく付き合うには？」

経済学部 教授 本西 泰三

私たちはどうして推し活に惹かれるのでしょうか？推し活にはまるのはいけないことなのでしょうか？推し活沼から抜け出すにはどうすればいいのでしょうか？このような疑問について、消費者の観点から経済学で考えます。

11.15(土)

- 🕒 14:30 ~ 16:00 (90分)

### 「推し活に意味はあるのか」

総合情報学部 教授 羽藤 雅彦

みなさんは“推し”がいますか？アイドル、アニメ、スポーツ選手、YouTuber…。推し活は楽しいけれど、「お金を使いすぎじゃない？」とか「そんなことして何になるの？」と周りから言われることもあるかもしれません。この講義では、「推し活」をする理由を皆さんと考えます。

- 🕒 16:10 ~ 17:40 (90分)

### 「アイドルとアイドル文化を考える」

文学部 教授 森 貴史

2010年ごろに「アイドル戦国時代」ということばがはじめて登場し、2025年は日本最大級のアイドルイベント「TOKYO IDOL FESTIVAL」(TIF)が15周年を迎えています。こうした日本固有のアイドル文化について、講演前半はいろいろお話ししたのち、後半は現在のアイドルがかかえるさまざまな問題について、受講生のみなさまとじっくり考えます。

# 関西大学

お問い合わせ先 社会連携部 高大連携センター

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-35

TEL : 06-6368-1184 MAIL : koudai@ml.kandai.jp

FAX : 06-6368-0858 HP : <https://www.kansai-u.ac.jp/koudai/>

